

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム
第6回緩和インテンシブコース ワークショップ: SP-CSS(スピリチュアルカンファレンスサマリーシート)を使った
医師のための援助的コミュニケーションとスピリチュアルケア研修会

受講生
募集中

主旨: 終末期がん患者のスピリチュアルペインの構造を人間存在の時間性・関係性・自律性の3次元から解明し、スピリチュアルケアの指針を示した村田(2003)の研究を基礎に、スピリチュアルケア援助プロセスを定式化したSP-CSS(スピリチュアルカンファレンスサマリーシート)の作成と終末期がん患者へのケアに必須の援助的コミュニケーションを演習・ディスカッションで学びます。 【文献】村田久行(2003):終末期がん患者のスピリチュアルペインとそのケア: アセスメントとケアのための概念的枠組みの構築 緩和医療学5:157-165

内容 (本ワークショップは約4時間×3回=12時間の演習です)

第1日研修

- 1) 主旨説明—本ワークショップの目的、方法の説明
- 2) 対人援助論—キュア(治療)とケアの専門職性—
- 3) 援助的コミュニケーションの演習

第2日研修

- 4) スピリチュアルケアの理論的解説とSP-CSS作成の要点説明
- 5) SP-CSS作成のグループワーク(グループでサンプル事例を用いて)
- 6) 質疑応答: 各グループのSP-CSSを比較検討する
- 7) 受講者各自の臨床での援助的コミュニケーション会話記録の事例検討

第3日研修

- 8) 受講者各自の臨床での会話記録とSP-CSSを用いての事例検討

対象: 終末期がん患者への臨床でケアに携わる医師 6名

日時: 第1日研修:平成22年7月 3日(土) 13:00~17:30

第2日研修:平成22年7月24日(土) 13:00~17:30

第3日研修:平成22年8月 7日(土) 13:00~17:30

※ 受講には、全3日間の出席が必要です。部分参加はできません。

場所: 岡山シティホテル桑田町 会議室201

岡山市北区桑田町3-30

講師: 村田久行

事業協力: NPO法人対人援助・スピリチュアルケア研究会

申込方法: 事務局に「受講申込書」の必要事項をご記入の上、メールでご送付ください。

E-mail: info@chushi.ganpro.jp (申込先着順とさせていただきます)

お問い合わせ先: 中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

事務局長 松岡 順治

TEL:086-235-7023 FAX:086-235-7045